

始業式に当たり、三つのお願いをします。

一つ目は、「新学期なので少しでも新しい自分になるよう意識しましょう」ということです。新入生にとっては、大きく自分を変えるチャンスです。2・3年生は、1・2年生の時の自分を少しでも変えることができる節目です。例えば、朝起きて、お父さん、お母さんに今までよりは少しでも大きな声で挨拶をするとか、5分だけ早く起きてみるとか、そういった少しでも「新しい自分」になってみましょう。

二つ目は、慌ただしい1週間なので、「少しずつ」「少しずつ」を心掛けましょう。南高生は、勉強も部活動も、学校行事もみんな一生懸命に頑張るので忙しいです。今週1週間は、頑張りすぎる自分に、「少しは休めよ」と声をかけていただきたい。急にペースを上げないで、ウォーミングアップの1週間にしましょう。

三つ目は、新入生にとっては全く新しい学校、2・3年生にとっては、メンバーが替わって新しいクラスとなります。慣れるまでは、たくさんのエネルギーを

要しますが、新しい人間関係を結ぶには

- ① 「おはよう」などの挨拶
- ② 笑顔での受け答え
- ③ 積極的な声掛け

が大切だと思います。この「挨拶」「笑顔」「声掛け」を実践していただきたいと思います。

私が南高で担任をしていた頃、「一緒に（弁当を）食べよう」「（教室移動の際は、）一緒に行こう」などと、一人ぼっちの子がいないように、みんなが声掛けをするクラスを目指しました。その結果、クラスの団結が強まり、夏は長浜へ海水浴、春は石手川で花見をするなど、青春の思い出をみんなで共有できるクラスとなりました。「挨拶」「笑顔」「声掛け」は、心の温かい南高生だからこそできることです。

以上、3点をお願いしまして、始業式の式辞とします。